

中学生が選挙を考える

8人入賞 各校で表彰式

「青葉区明るい選挙推進作文コンクール2020」の表彰式が区内中学校で行われた。

青葉区明るい選挙推進協議会と青葉区選挙管理委員会、青葉区役所が主催し、中学生とその保護者に選挙や社会に関心を

持つてもらうことを目的としたコンクール。

今年は164作品の応募があり、8作品が入賞。青葉区明るい選挙推進協議会会長賞に小澤りなさん（山内中3年）、青葉区選挙管理委員会委員長賞に山口萌花さん



小澤さん（中央右）、山口さん（中央左）



大島さん（前列右から2番目）提供

（同3年）、青葉区長賞に大島明子さん（鴨志田中3年）が選ばれた。

小澤さんは「投票しやすい環境へ」と題し、若い人の投票率を上げるため、オーストラリアと比較し、どうすれば楽しく選挙に行くことができるかを書いた。

例年は青葉公会堂で表彰式を行っていたが、今年度は新型コロナウイルスの感染対策で各校で実施。12月22日に鴨志田中学校で、1月8日に山内中学校でそれぞれ表彰式が行われた。

その他の受賞者は以下の通り。敬称略。【えら坊賞】▽田森文椋（山内中3年）▽山川春花（同3年）▽山城由利子（同3年）▽中川彩乃（鴨志田中3年）▽本田聖貴（同3年）